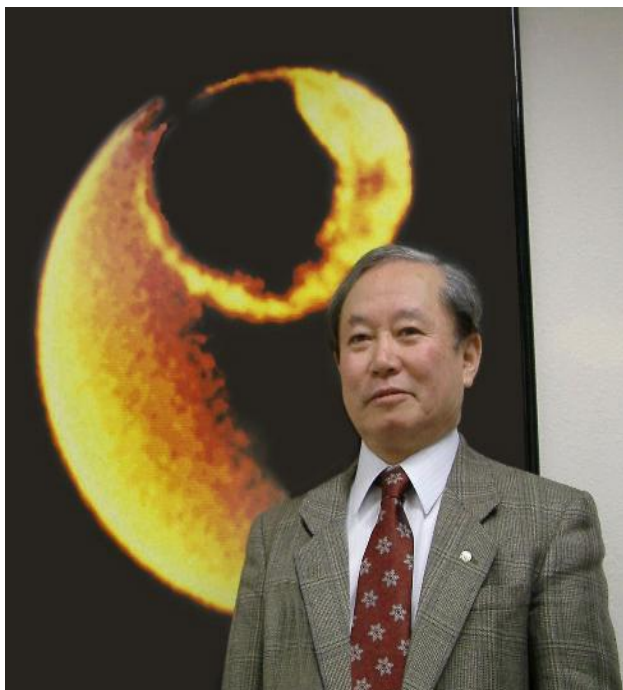


赤祖父俊一 アラスカ大学国際北極圏研究センター名誉所長来る！

オーロラに駆けるサムライ 和田重次郎シンポジウム

和田重次郎が駆けた北極圏は今—
宇宙・オーロラの神秘そして地球環境を考えよう



赤祖父俊一 アラスカ大学国際北極圏
研究センター名誉所長

長野県佐久市出身
東北大学・アラスカ大学地球物理研究所卒
アメリカ地球物理学会ジョン・フレミング
賞ほか数多くの賞を受ける。地球物理学の
世界的権威者で2003年瑞宝章受章。
専門書のほか、「北極圏のサイエンス」等
啓蒙書も多数出版。地球温暖化問題で独自の
理論を展開し、注目を集めている。



パネリスト
谷口義明 愛媛大学宇宙進化
研究センター センター長・教授

北海道旭川市出身
東北大学大学院卒(理学博士)
日本天文学会欧文研究報告論
文賞等受章
国際天文年 日本委員会委員
等就任



コーディネーター
田中和彦 和田重次郎顕
彰会名誉会員

愛媛県伊予市出身
早稲田大学卒
現南海放送取締役

和田重次郎を描いたラジオド
ラマ「オーロラになったサム
ライ」を製作

とき:2010年11月14日(日) 午後1時~3時
場所:愛媛県美術館講堂
(松山市堀之内 TEL089-932-0010)



和田重次郎 松山市日の出町出身 1875~1937

明治時代 17歳にして一人アメリカに渡り、原住民のイヌイットさ
え踏み込めなかった北極圏を犬ぞりで探検し、数多くの金鉱と
油田を発掘。アラスカ開拓史上名高い「タナナ・スタンピード」を
起こすなど活躍する一方、母セツには孝養を尽くしました。

顕彰展示会「和田重次郎 イン アラスカ・カナダ」も開催し
ます。ぜひお越しください。

期間:2010年10月26日(火) ~11月13日(土)
午前9時~午後6時
場所:坂の上の雲ミュージアム 2階展示ホール

主催:NPO法人和田重次郎顕彰会(<http://www.wadajujiro.jp/>) 共催:愛媛大学

協賛:人材派遣アイティエス株式会社/伊予銀行/愛媛銀行/寺小屋グループ/サークルケイ四国

後援:アラスカ州政府日本支局/松山市/松山市教育委員会/愛媛新聞/南海放送/テレビ愛媛/あいテレビ/愛媛朝日テレビ/愛媛CATV

入場料無料。ただし、参加ご希望の方は、お名前、ご住所、
電話番号を明記のうえ、往復ハガキにて下記に11月5日
(当日消印有効)までにお申し込みください。希望者多数の場
合は、抽選とさせていただきますので、ご了承願います。
また、シンポジウム終了後、赤祖父先生との交歓会を会場
横の「愛媛県美術館レストラン」で行います(会費3,000円一
軽食・ビール等飲み物付き)。ご希望の方は、申し込みハガ
キに「交歓会も参加希望」と、ご明記ください。

〒790-0823 愛媛県松山市清水町2丁目18-7
和田重次郎顕彰会事務局 シンポジウム担当 宛
(電話 090-7787-5780)